

拡大版①

厚生労働省政策立案ワークショップ@関西

「貧困」・「格差」について考える

～将来を担う子供達のために「いま」できること～

今回は、総合職事務系を志望する学生を対象とした、〔拡大版〕政策立案ワークショップ@関西
「「貧困」・「格差」について考える ～将来を担う子供達のために「いま」できること～」のご案内です。

我が国は、高度経済成長を経て、世界でも有数の「豊か」な国になったと言われています。
事実、GDPの規模で見ればそれは間違いありません。しかし、戦後の日本の生活保護受給者数よりも、今の日本の生活保護受給者数の方が多いという事実をご存知でしょうか。

人口規模を始めとして様々な条件が違っているので一概に比較できるものではありませんが、この事実から、社会の中の何らかの歪みを感じませんか。そして、その「貧困」や「格差」は固定化されている可能性もあります。

この問題に真正面から立ち向かい、誰もが生き生きと働き、自らの可能性を発揮できる社会を創るため、知恵を絞ってみませんか。

【日時等】

「「貧困」・「格差」について考える ～将来を担う子供達のために「いま」できること～」

日時：平成27年3月24日(火)13:00～17:00

場所：京都大学(詳細はご応募頂いた方に追ってお知らせいたします。)

内容：政策担当係長より、基礎的な現状やデータについて講義した後、学生の皆さん同士でグループとなり、課題解決のための政策はいかなるものか、議論し、発表してもらいます。学生同士の質疑なども経て、政策担当係長より皆さんの政策案に対する講評や、現在厚労省が進めている政策についての紹介、皆さんとの政策論議等を行います。

【応募方法】

・参加には事前申込みが必要です。以下の応募フォーム又はQRコードから予約をお願いします。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/d2ba7379351281>

※ 応募多数の場合は抽選となります。応募〆切は3月16日(月)です。

